

## シンポジウム 13:30～17:00

講演 I

### 「つながりの脳科学」

狩野 方伸 (東京大学 大学院医学系研究科・医学部 神経生理学 教授)

講演 II

### 「神経ネットワークのイメージングで 疾患のしくみを理解する」

岡部 繁男 (東京大学 大学院医学系研究科・医学部 神経細胞生物学 教授)

講演 III

### 「にょいの研究が解き明かすマウスの多様な情動 － 恐怖、母性、性行動」

小早川 令子 (公益財団法人 大阪バイオサイエンス研究所 神経機能学部門 室長)

講演 IV

### 「精神疾患の診断と治療に役立つ社会脳研究」

笠井 清登 (東京大学 大学院医学系研究科・医学部 精神医学 教授)

講演 V

### 「“せつかちさ”の神経経済学」

大竹 文雄 (大阪大学 社会経済研究所 教授)

討論

### パネルディスカッション

ファシリテーター：大津 珠子  
(北海道大学 高等教育推進機構 科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP) 特任准教授)

## 体験展示

午前の部：10:00～13:20  
午後の部：17:00～18:00

脳科学研究戦略推進プログラム(脳プロ)で行われている研究を皆様にご紹介します。第一線で活躍する研究者がデモンストレーションや映像を用いて、最先端の成果を直接お届けします。

展示会場へは常時ご入場いただけます。ただし、上記時間以外は、研究者による説明等はございませんので、ご了承ください。

# 2014年2月1日(土) 10:00-18:00

## 学術総合センター (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

シンポジウム会場：一橋講堂

定員：500名、参加費無料、要事前お申し込み

体験展示会場：中会議室

# シンポジウム演者紹介

## 講演 I



### 「つながりの脳科学」

かのう まさお  
狩野 方伸

東京大学 大学院医学系研究科・医学部 神経生理学 教授

人は他者とつながりながら社会的に行動します。私たちはこの社会的行動を担う脳機能を研究してきました。生物学から精神医学、経済学にわたる他分野の研究者が“つながる”ことで実現した「つながりの脳科学」の研究体制についてお話しします。

## 講演 II



### 「神経ネットワークのイメージングで疾患のしくみを理解する」

おかべ しげお  
岡部 繁男

東京大学 大学院医学系研究科・医学部 神経細胞生物学 教授

「脳の中で起こっている事を目で見てみたい」という興味から、顕微鏡を使って脳内の神経ネットワークを可視化し、それを病気の理解に活用する、という研究を行っています。

## 講演 III



### 「においの研究が解き明かすマウスの多様な情動 - 恐怖、母性、性行動」

こばやかわ れいこ  
小早川 令子

公益財団法人 大阪バイオサイエンス研究所 神経機能学部門 室長

私たちは、におい情報の価値を脳が判断する原理を研究することで、ヒトや動物の脳が多様な感情(情動)を生み出す仕組みを理解しようとしています。感情を理解する新しい研究をご紹介します。

## 講演 IV



### 「精神疾患の診断と治療に役立つ社会脳研究」

あおい きよと  
笠井 清登

東京大学 大学院医学系研究科・医学部 精神医学 教授

内科疾患は血糖値や血圧といった客観的指標を用いて診断・治療が可能です。精神疾患にはそのような指標がありませんでした。近年進歩が著しい脳画像技術を、精神疾患の診断や治療に役立つ指標として応用する試みをご紹介します。

## 講演 V



### 「“せっかちさ”の神経経済学」

おのたけ ふみお  
大竹 文雄

大阪大学 社会経済研究所 教授

経済学と神経科学の融合から、ヒトの社会行動のメカニズムを研究しています。主な著書『脳の中の経済学』ディスカバー携書、『競争と公平感』中公新書、『格差と希望』筑摩書房、『日本の不平等』日本経済新聞社など。

## 討論

### パネルディスカッション

ファシリテーター：大津 珠子

北海道大学 高等教育推進機構 科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP) 特任准教授

グラフィックデザインを通じて、記憶に残る表現を社会と共有するために仕事をしてきました。自分自身のふるまいの原点も「つながりの脳」にありそうです。私も脳をもっともっと知りたくなってきました!会場の皆様とともに、問いかけていきたいと思います。

## お申し込みはこちら

ホームページ上のお申し込みフォームのほか、お電話でもお申し込みいただけます。

PC・スマートフォン <http://www.noupro-event.info/sympo2014/>

携帯 <http://www.noupro-event.info/sympo2014/m/>

電話 0564-55-7804 (脳科学研究戦略推進プログラム事務局)

※参加お申し込みにてご提供いただきました個人情報、本シンポジウムの受付と統計・分析および関連イベントのご案内以外には使用いたしません。

脳プロ 検索



PC・スマートフォン



携帯

## お申し込みに関するお問い合わせ

「第6回 脳プロ公開シンポジウム」参加登録事務局

電話 03-3568-7213 FAX 03-3583-1741

メール srpbs06sympo@graffiti97.co.jp

## 「脳プロ」に関するお問い合わせ

脳科学研究戦略推進プログラム事務局 電話 0564-55-7804

WEBサイト <http://brainprogram.mext.go.jp/>



会場までの交通アクセス：東京メトロ半蔵門線 / 都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」A9出口(※)、東京メトロ東西線「竹橋」1b出口より徒歩 3~5分  
※小学館ビル建て替えに伴い、神保町駅 A8 出口は閉鎖中です。A9 出口(東京パークタワー側)をご利用ください。

「脳プロ」は、“社会に貢献する脳科学の実現”を目指し、文部科学省が平成20年より取り組んでいる事業です。